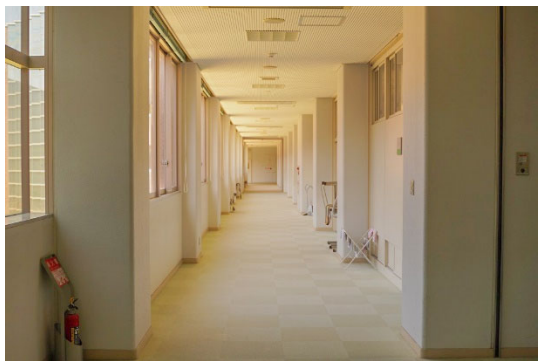
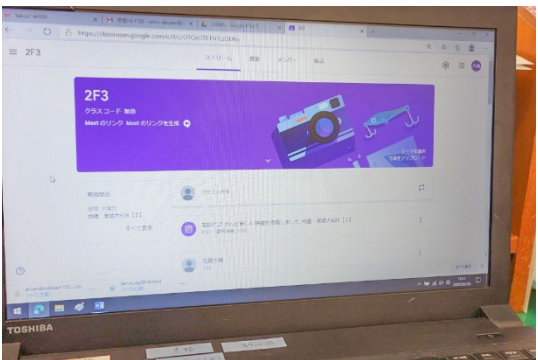


今 後 の 予 定

6 月	
1 日(月)	学校再開
3 日(水)	新入生テスト・研修 (1 年)
8 日(月)	就職希望者面談～/18 (3 年) 公務員希望者強化指導
9 日(火)	証明写真撮影 (3 年)
10 日(水)	奨学生認定式 (生徒のみ) 心電図・胸部レントゲン検査 (1 年) 証明写真撮影 (2 年)
11 日(木)	証明写真撮影 (1 年)
13 日(土)	進研マーク模試～/14 (3 年)
19 日(金)	計算技術検定
22 日(月)	三者面談開始 (3 年)
26 日(金)	情報技術検定
27 日(土)	進研記述模試～/28 (3 年)
28 日(日)	英語検定 (1 次)
29 日(月)	就職公務員模試 (3 年)
7 月	
7 日(火)	前期中間考査～/10
10 日(金)	就職ガイダンス (3 年) 漢字検定
11 日(土)	出校日
13 日(月)	SPI 対策テスト (3 年)
19 日(日)	進研模試 (2 年)
20 日(月)	職業適性・クレペリン検査 (2 年)
23 日(木)	河合全統マーク模試～/24 (3 年)
25 日(土)	英語検定 (一次)
27 日(月)	学校紹介就職面談～8/3 (3 年)
※予定は変更になる場合があります。	



生徒のいない廊下



オンラインクラスの GoogleClassroom

3月3日からのおよそ3か月におよぶ休校期間、前例のない非常事態でした。厳戒態勢の中で実施した卒業式、入学式。体育大会は中止となり、1年生は本校に入学したにもかかわらず、5月末に至っても、まだほとんど登校できていません。3年生は最後の高校総体・総文祭等、必死に打ち込んできた部活動の最後の晴れ舞台を失ってしまいました。今年度

の入学試験がどのように実施されるのかも不透明なままです。本校では休校期間中に登校日を設けて各教科から学習課題を渡す形で、生徒達の学習機会を確保できるよう努めてきました。5月からは「Google Classroom」を導入し、学習へのオンライン利用を始めました。まだまだ模索中の部分も多く、不都合な点もあるとは思いますが、

未曾有の事態

暗中模索のなか
学校にできることは



支給されたマスクを仕分ける様子

が、今年度中に再び休校期間が訪れるという事態を想定し、一人の職員が今後の新しい学校のあり方について真剣に考えています。

また、生徒が登校しない時期を利用して、職員で教室や廊下の床の研磨清掃を行いました。5月の連休明けからは学年・出席番号ごとに分散登校を実施したため、生徒の下校後に教室の机や扉等の手で触れる機会の多い箇所を次亜塩素酸水で消毒し、感染症対策を行っています。5月の最終週からは授業時間を短縮しての臨時登校期間を設けています。どこまでの感染症対策ができるのか、文化祭等の学校行事はどうするのか、休校期間中



熊本市西区池田 4-22-2
文徳高等学校広報部発行
TEL096-354-6416
FAX096-359-2373

生活信条

- 一、奉仕精神を旺盛にする
- 一、人の立場を深く理解する
- 一、物を大切にすること
- 一、礼儀作法を実践すること



クラスの床を研磨する様子

今こそ、若者が躍動できる道を

生徒指導部

「コロナ禍(か)」この言葉を目にしない日はありません。世界中の人々が新型コロナウイルスに翻弄されて3ヵ月余り。この間「緊急事態宣言」「自粛」「ステイホーム」「3密」「クラスター」「濃厚接触」「陽性・陰性」「リモートワーク」・・・等々。

これまで、あまり使われていなかった言葉が毎日どこかで使用されています。明るい話題など一つもありません。史上初の高等学校総合体育大会・文化祭中止のニュースには、誰もが悲しみ、悔しがつたに違いありません。指導者の先生方、いつも応援してくれている保護者の方々、何より当事者である高校生諸君の辛さは計り知れないものがあると思います。これまでの練習、努力も無駄になったと思う人も多いことでしょう。

暗いニュースばかりで、こうすれば明るくなるなどの対策すら講じられません。答えが、正解がないのが現状です。マスコミも、どんなに新規感染者が減少しようとも「気が抜けない。第2波、第3波が来るのは必然だ」と人々が前向きになれる報道が一切なされていないのも残念です。ある専門家の方が、「しばらくは、このウイルスと共存していか

なければならぬ。しかし、心配なく生活できる薬ができるかもしれない。それは明日かもしれないし、一週間後かもしれない。将来を担う若者にもっと明るい話題を提供すべきだ。このウイルスに日本が潰されるわけにはいかない。スポーツ大会等の中止を決定することは簡単。しかし、命懸けで、24時間体制で、ワクチンを開発されている研究者の方々や、感染者の回復のため、治療に携わっている医療従事者の方々もいる。命懸けで、スポーツ大会などを開催するための方法を考えている人はいないようだ。今こそ、若者が躍動できる道を探すことが必要だ」と力強く話されているのに感動をしました。こういう考えの大人が多数いることが、今求められているのかもしれない。

文徳の先生方は、君たちの今までの練習、努力が無駄になることがないように、各部の先生方が一生懸命考えておられます。今は、どんなにいい言葉にも、声掛けにも、無反応かもしれません。心に響く言葉などないでしょう。今、私たちは、世界中の誰一人として経験をしたことのない苦しみの中にいます。しかし、昔から「朝が来ない夜はない」「止まない雨はない」と言われるように、コロナ禍は、必ず終息します。今しかできないことに目を、心を向けましょう。過ぎてしまった「過去」は変えることはできません。「今」をどう生きるかに私たちの「未来」は委ねられています。WHO(世界保健機関)によれば、コロナ禍が収束しても、それ以前の生活に戻ることはできないそうです。今までにない新しい生き方を模索していくのは、私たち一人ひとりです。大人にはない皆さんの柔軟な発想力で、より良い社会を目指し、みんなが協力して新しい時代を作りましょう。



HP上の学校紹介動画のQRコード

YouTubeに「文徳高校YouTubeチャンネル」を開設しました。学校HP上からのみアクセスできる限定公開ページになっています。文徳高校のことを知りたい中学生への学校PRが中心ですが、在校生や保護者の方々にも楽しんでいただける内容になっています。これから随時新しい動画を増やしていく予定です。

YouTubeにチャンネル開設

ご家庭からの返信欄

文徳点描 582 号～583 号

締切 6/9 (火)

ご家庭での生徒の様子や文徳点描の感想など自由にご記入下さい。

ご家庭より

1年普通科

新型コロナウイルスという言葉を耳にするようになったのが数か月前。誰が今の状況になることを想像したでしょうか。希望を胸に入学した子どもたちですが、家庭学習を余儀なくされる現状。この現状をプラスの方向またはマイナスの方向へ導くも子どもたち自身です。我が子でみると、出題された課題以外に積極的に取り組んでいるとはいえません。大変残念に思います。学習面だけではなく、このような状況の中で自分にできる何かを見つける余裕に期待したいです。

1年普通科

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、目まぐるしく状況が変わる緊張の日々の中でも、何とか子ども達の門出を祝ってあげ

一日一日を大切に

それぞれのやるべきことを

進路指導部 進学編

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、休校措置が取られていましたが、5月中旬より分散登校を経て、いよいよ6月より学校が本格的に再開いたします。

不安やストレスを感じている新入生、保護者の方も多いかと思いますが、少しでもその不安を軽減させながら、子供たちの学校生活をサポートして参ります。

文徳高校は、生徒一人一人の夢を応援する学校です。夢の実現のためにチャレンジする皆さんにとってよりよい環境を提供できるよう最善を尽くします。

3年後、そして10年後の自分をイメージして自己実現に向け、今何をすべきかを考え、行動に移していきたいと思います。

2、3年生は、昨年までとは異なる学校生活を送ることとなりますが、皆さんなら柔軟に対応し

たいという、先生方の思いが伝わる入学式でした。様々なお心遣いを頂き心よりお礼申し上げます。さて、我が子は登校できる日を心待ちにし、登校した日はいかに学校が楽しかったかを嬉しそうに語ってくれます。その表情から子供が行きたいと望んだ学校に進学できた喜びを実感しております。これから三年間お世話になります。先生方や諸先輩方の熱いパワーに親子共々応えていけるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

1年理工科

いざ新たな気持ちで高校生活をスタートさせようとした時、今までとは違ったタイミングの中で、入学式を行っていたいたことと感謝しております。しかしながら子どもは早く学校生活に慣れたい、勉強やスポーツをしたい様子で、家庭での勉強にもマンネリ化が見られます。そのような中

でも変化をつけようと今まででできなかった読書や家の周りを走るなどして生活しています。早く日常が戻ってくることを願い、自らの手で、次のステップに向け高校生活を送ってほしいと思います。3年間よろしくお願い致します。

2年普通科

休校中は息子と2人で地理の課題に取り組みました。アジアとヨーロッパの国々と首都名を覚えながら、有名な観光地やお土産を調べて、地図上で世界旅行を楽しみました。家にいる時間を有効に使うことができ、会話も増えました。各教科の真新しい教科書を一緒に見たり、読んだりしながら、共に学ぶ良い機会を得ました。以前のような「日常」を取り戻すにはもう少しばかり時間が掛かると思いますが、「おうち時間」を楽しみながら息子と共に前向きに過ごせたらと思う日々です。



分散登校時の授業風景

てくれるものと信じています。これから、2年生の普通科は文理に、理工科は専門課程に分かれた授業展開がスタートします。自分の得意教科を伸ばし、更にはコミュニケーション能力を身につけ、社会で必要とされるグローバルな人材となる為に、英語力にも磨きをかけて欲しいと思います。

3年生は、高校生活の集大成の年となります。将来の目標就職、進学に向け、様々な活動と両立させながら勉強に取り組まなければならぬ大事な時期を迎えています。

就職を考えている生徒は9月中旬から入社試験、進学を考えている生徒は7月末から受験が始まります。

新型コロナウイルスの影響による休校の再開時期は各都道府

2年普通科

非常事態による休校が続いています。娘の長所の一つであるボジティブ思考で、自宅の時間をいかに過ごすか考えてくれています。体を動かすゲームの提案や弟・妹を誘つての手伝いなど、おかげで家族で充実した日々を送ることができています。

3年普通科

新型コロナウイルスにより、臨時休校が続いています。ワクチンや薬などが確立すると安心できると思うのですが、すぐにはで

先行きの見えない中でこそ、

自分自身を磨いて

進路指導部 就職編

4月14日、3年生の登校日を利用して、第1回の就職ガイダンスを実施しました。内容は、3学年を迎える覚悟、令和元年度の就職状況、令和2年度就職指導及び試験日程、過去10年間の求人状況、就職試験に立ち向かう我々に求められるもの、公務員受験の手引きについて話をしました。人生の大きな決断には、就職試験の最前線に立つ自覚と覚悟が求められます。本人の覚悟がいまいだと、就職試験の重圧に耐えきれず、簡単に跳ね返されてしまいます。「人手不足」「売り手市場」などの言葉がこれまで飛び交ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが全く見えない状況です。希望する企業から内定を頂くためには、先ず何よりも自分自身を磨いていくことです。高校生の就職は一人一社制であり、校内選考を乗り越え、更には他校生との勝負に勝たなければなりません。これからの一日一日を大切に、就職試験に向けて本気で準備を進めて下さい。

3月実施予定だった就職個別面談を、4月20日から27日にかけて実施しました。2月に提出して頂いていた就職希望調書を

きず。『自分は大丈夫』という自己暗示も患者数の増加と残念ながらも亡くなられる方々の計報に「一人ひとりが責任をもって生活しなければ...」に変わり。「新型」という病気に恐れつつ、もう少し頑張ろう!と思う日々です。早く収束し、以前の日常が戻るといいなと願うばかりです。息子は今年高3で受験です。勉強も気になる所ですが、一番大切なのは命です。自分と周りの方々、全ての方々の命が守られることを切に願っています。

基に、本人の就職意思や保護者の皆様の希望を確認させて頂きました。5月末まで休校になっていますが、3学年の登校日を利用して、生徒諸君とのコミュニケーションを深めています。これからの就職個別面談では、本人の希望に寄り添いながらも、本人の適性に応じた具体的なアドバイスを発信していきます。6月に学校が再開になりましたなら、6月8日から3度目の就職面談に入っていきます。本番の試験まで不安や悩みは尽きませんが、これからの一日一日の積み重ねが、本人達を大きく逞しく成長させていきます。ご家庭でも多くの話し合いを重ねられ、子供達をしっかり支えて頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

来春卒業予定の大学生に対する企業の会社説明会は、3月1日に解禁されました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、合同説明会は軒並み中止となり、企業主催の説明会も規模縮小などが相次いでいます。県内企業では、採用計画自体を見直す動きも顕在化しています。経団連では、会員企業に対し、オンライン面接の推進や年間を通じた複数回の採用選考の機会確保に

編集後記

文徳点描の編集に携わって4年目になりますが、愕然としました。毎月当たり前に掲載していた生徒の笑顔の写真が、一つもないのです。5月には学校行事も、部活動の試合も、通常の授業さえありませんでした。このような中で文徳点描を発行するのかという迷いもありましたが、生徒指導部・進路指導部からの、生徒へメッセージを届けたいという思いと、何よりも「ご家庭より」のコメントに助けられて、どうにか発行できました。

紙面の都合上、ここに掲載できた保護者の皆様からの声はほんの一部ですが、とても全ては載せられないほどの、たくさんのお言葉を頂戴しました。休校中のお子さんの様子、新しい環境への期待と不安、入学式への思い等々、一枚一枚じっくりと読ませていただきました。本当にありがとうございます。

「文徳点描」はご家庭と学校との懸け橋になるべく、毎月生徒の様子をお伝えしています。お子さんの写真が白黒で見えにくい、という場合には学校HP上にカラーの紙面を用意しておりますので、そちらをご覧ください。

来月こそは、たくさん生徒の笑顔が紙面を飾ることを祈って。

努めるよう呼び掛けを行っていただきます。高校生への就職活動にも不安を感じていますが、企業による学校訪問は7月1日に解禁され、9月16日に選考試験がスタートする予定です。限られた貴重な時間の中で仕事への興味を明確にし、企業を研究する中で志望する会社を具体的に絞っていくことが重要です。自分が何をしたいのか、何ができるのか、自分の長所を大きく生かすことができるように、自分により適した職業を検討して欲しいと思います。文徳高校は、生徒一人ひとりの進路保障のために、全力を尽くします。ご安心下さい。